

# 美馬市水辺の楽校春祭り 実施状況報告書

美馬市水辺の楽校春祭り実行委員会

実施日；平成27年4月19日(日)

場 所；徳島県美馬市美馬町字中鳥地先他 「美馬市水辺の楽校」

当日は、事業開催中は時々やさしい春の日差しが射す穏やかな曇り空となり、絶好のイベント日和となりました。

最初に開催のパークゴルフ大会は、開会式で美馬市長や春祭り実行委員会長のあいさつの後、各組み合わせグループに分かれて競技が行われました。参加者は、予定して参加者数より少ない56人でしたが、高知県をはじめ市外からの参加者も多く、地元の方たちとの交流もできた楽しい大会となりました。

約100人が参加した健康ウォーキング大会では、参加者は満開の芝桜や吉野川及び中鳥川の川面を眺めるなど、自然を満喫しながら約5kmのコースを歩きました。また、包材食袋を使った炊出し訓練では、炊けたご飯のおいしさにびっくりするとともに防災に対する意識の高揚が図られました。

国土交通省の皆さんの御協力で開催した防災訓練と野鳥観察会では、複雑なロープのくくり方を真剣に学ぶ女性や吉野川の岸辺から水面を飛ぶ野鳥を双眼鏡で追いかける子ども達の姿がありました。

中鳥川公園で開催のキッズ広場では、芝生の上でゲームするちびっ子やおじいちゃん・おばあちゃんを含めた家族づれが、時間を忘れて楽しんでいました。また、中鳥川での魚取りでは、子ども達が膝まで水に浸かりながら魚を追いかけて、捕まえたときの顔がとてもうれしそうでした。

婦人会によるお茶会では、来場者が床机やベンチに腰掛けて芝桜やツツジの花を観賞しながら、小学生が給仕してくれた和菓子と抹茶を堪能していました。

最後に実施されたもち投げでは、約300人の子どもからお年寄りが1,500個の紅白もちや約1,000個のお菓子を一生懸命になって拾い合い、当日最大のにぎわいを演出できました。

今回初めて開催したこのイベントで、約500人の方が美馬市水辺の楽校へ来場し、水辺の楽校を知るとともに吉野川や中鳥川及び周辺の自然と大いに親しみ、楽しんでいただきました。このことは、実行委員会にとりまして今後の地域振興と観光の推進に繋げて行く大きな成果と考えています。





(実施状況写真)





